

イノシシにご注意ください！

近年、イノシシの出没情報が寄せられています。イノシシは、エサを求めて行動するので次のような被害をもたらします。

- 栽培している農作物を食べる。
 - 田んぼや畑、庭の敷地を掘り起こす。
 - 裏山や崖などを掘り、大穴をあけたり、土や石を落とす。
- また、このような被害がなくても家の周り等で見かけ、怖いなどの声もあります。

Q イノシシが人を襲うことはありますか？

A イノシシは、基本的に臆病な動物です。人がエサになる食べ物を持っていたり、イノシシに物を投げたりすれば、イノシシが追いかけてきてケガをすることがあります。このようなことをしなければイノシシの方から人に近づいてくることはありません。

⇒ イノシシに遭遇したら、慌てず静かにその場から離れる。または、隠れる。

Q イノシシはどこにいるのですか？

A イノシシは、一般的に人里近くの山に住んでいますが、食べ物があるところや泥浴びができる場所はどこでも出てくると考えられます。このため、イノシシのエサになる稲や野菜を栽培している田畑、竹林に出てくることがあります。

⇒ エサとなるものを家の近くに置かない。または、電気柵等で囲う。

Q イノシシを見かけたらどうしたらいいですか？

A イノシシに近付いたり、物を投げないでください。子のイノシシ（ウリ坊）の近くには必ず大きな親イノシシがいて、子のイノシシを守ろうとするので、かわいいからといって子のイノシシに近付かないでください。

⇒ イノシシが付近に居すわる場合、市役所または、警察に連絡ください。

それでもイノシシが急に襲い掛かってきたら…

- 手を首に当てて、地面にすぐ伏せる！！
- 慌てて走って逃げたりしない！！
- リュックや手提げカバンなどを持っていたら、カバンで首や背中を守る！！



上記イラスト 株式会社 ういるこ 提供

裏面あり

「電気柵」や「イノシシわな」にご注意ください

■ 電気柵について

イノシシによる農作物や農地への被害・侵入を防ぐために、被害地域には電気柵が設置してあります。この電気柵のワイヤー（電線）には、イノシシを追い払うために衝撃電流が流れています。衝撃電流は、人体に影響がない程度に、安全性に配慮されたものとなっていますが、直接触ったりすると痛みを感じます。

電気柵を見ても絶対に触らないでください。

農地の設置箇所には、立札や表示板等での周知が図られていますが、農地付近では、電気柵に気を付けてください。

■ イノシシ捕獲用わなについて

近年、イノシシによる農作物被害が拡大しています。このことから、市内の被害地域を中心にイノシシ捕獲用わなを設置しています。わなを設置した周辺には左図のような、注意看板を設置するなど、安全管理には十分配慮しておりますが、イノシシがわなにかかっていた場合、逃げようとして暴れるなど大変危険です。

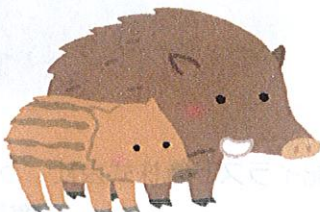
危険

イノシシわな
設置中

足元注意

看板を見かけても、興味本位でわなに近づくことは絶対にしないでください。

※図（設置箇所付近にある注意看板の例）



問合せ先
 柏崎市有害鳥獣被害対策協議会事務局
 （柏崎市産業振興部農政課内）
 TEL：0257-21-2295
 FAX：0257-24-7714